

令和元年度大分県職員（研究員）採用選考要領

令和元年5月23日
大分県人事委員会

1 選考対象職種、採用予定者数及び職務内容

受験申込みは、下記職種のうち一つに限り受け付けます。また、申込書の受付後における職種の変更は認められません。

職 種	採用予定者数	職 務 内 容
研究員（電気）	2 名	主として、知事部局の大分県産業科学技術センターにおいて、電気・電子機器や I o T 関連の開発等に取り組む県内企業に対し、計測（電気・電子・電磁波等）や EMC、制御等に関する研究開発、各種試験・評価（性能や品質等）、技術支援（共同研究、技術相談、セミナー等）などの業務に従事します。 または、電磁応用機器の開発等に取り組む県内企業に対し、磁気工学的な手法（境界解析、磁気計測）を用いた機器設計・解析・評価等に関する研究開発および技術支援と、国内磁気特性測定拠点としての磁性材料の受託磁気測定などの業務に従事します。
研究員（機械）	2 名	主として、知事部局の大分県産業科学技術センターにおいて、機械関連の県内企業に対し、機械工学分野（CAD/CAM/CAE、精密測定、機械制御、機械加工等）に関する研究開発や受託試験・分析、技術支援（共同研究、技術相談、セミナー等）などの業務に従事します。 または、県内に集積する鉄鋼、自動車、半導体、精密機械、医療関連機器などの産業分野に関連する企業に対し、機械材料学、材料力学、金属組織学、材料加工学などをベースとした研究開発や技術支援、受託試験・分析（材料強度試験、金属組織観察、電子顕微鏡観察・分析、CTスキャンによる非破壊検査・計測）などの業務に従事します。
研究員（デザイン）	1 名	主として、知事部局の大分県産業科学技術センターにおいて、商品開発プロセス（商品企画、デザイン、人間工学、3D-CADによる設計、試作、販売促進など）に関して、企業からの技術相談対応や研究開発、技術支援などの業務に従事します。
研究員（化学）	1 名	主として、知事部局の大分県産業科学技術センターにおいて、化学製品・化学材料等を開発・生産する県内企業に対し、化学分野に関する研究開発（材料開発、分析技術開発等）や受託試験・分析（異物分析、金属・樹脂の成分分析、高分子強度試験等）、技術支援などの業務に従事します。

※各職種とも、商工観光労働部の本庁において県内企業に対する様々な支援業務に従事することもあります。

2 受験資格

次の各号のいずれにも該当する者であること。

- 昭和55年4月2日以降に生まれた者
- 学校教育法に基づく4年制大学（同法によりこれと同等と認められる大学校等を含む）の該当する職種に対応する下記の学科、又はこれに準ずると認められる理工学系学科を卒業した者若しくは令和2年3月までに卒業見込みの者

職 種	学 科
研究員（電気）	電気・電子工学科、情報工学科、磁気工学科、材料工学科
研究員（機械）	機械工学科、精密工学科、材料工学科、物質工学科
研究員（デザイン）	プロダクトデザイン関係学科
研究員（化学）	化学科、応用化学科、工業化学科、材料工学科、物質工学科、化学工学科、農芸化学科、薬学科、薬化学科

- 地方公務員法第16条に該当しない者
- 令和2年4月1日以降の採用に応じられる者
※ 受験資格がないことが判明した場合は、合格を取り消します。
※ 日本国籍を有しない者も受験できます。ただし、日本国籍を有しない者は、採用時に職務に従事可能な在留資格がない場合は採用されません。また、日本国籍を有しない者の任用に当たっては、「公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わる職には就けない」という公務員の基本原則に沿った任用が行われます。

3 選考方法、日時等

区 分	選考項目	選考の内容	日 時	場 所
第1次選考 （全員受験）	教養試験 （80点）	公務員として必要な一般的知識等についての択一式による筆記試験	令和元年9月1日（日） 入室開始 午前9時 着席完了 午前9時25分 試験時間 ・教養試験 午前9時30分から11時30分まで ・専門試験 午後0時40分から2時40分まで	大分県庁舎 新館 5階51会議室 （大分市大手町 3-1-1）
	専門試験 （160点）	研究者として必要な専門的知識、技術などの能力についての記述式による筆記試験 ※「電気」及び「機械」 6問の中から任意の2問を選択して解答 ※「デザイン」及び「化学」 2問を全問必須解答		
	研究実績評価 （20点）	提出された研究（開発）実績の書類審査		
第2次選考 （第1次選考に合格者のみ受験）	研究実績評価 （50点）	研究（開発）実績のプレゼンテーションによる審査	令和元年10月9日（水） 又は10日（木）	大分県市町村会館 （大分市大手町 2-3-12） ※詳細は別途連絡
	面接 （310点）	(1)公務員としての適格性 (2)専門的知識 (3)人物 } についての個別面接		

- (注) 1 受験者は、前頁3の表に記載する第1次選考の実施日・場所に集合の上、午前9時20分までに会場入口で受付を済ませてください。当日は県庁舎新館の東側出入口付近に係員がいますので、指示に従ってください。
自動車の乗り入れはできません。
2 教養試験及び専門試験は、試験開始後30分を経過したら入室できません。
3 第1次選考の合格通知(連絡)は、9月19日(木)に行う予定であり、当該合格者についてのみ第2次選考を行うこととします。

4 選考結果の開示

- (1) 口頭による開示請求
選考結果については、大分県個人情報保護条例第21条第1項の規定により、口頭で開示請求することができます。受験者本人が、本人であることを証明する書類(運転免許証、学生証、パスポート等(原則として顔写真付きのもの))を必ず持参のうえ、おいでください。
なお、各選考項目にはそれぞれ合格基準があり、その合格基準に達しない場合は「不合格」となります。したがって、総合得点及び順位が上位であっても「不合格」となる場合があります。

区分	開示請求できる者	開示内容	開示方法	開示期間	開示場所
第1次選考	第1次選考不合格者	試験科目別得点、総合得点及び順位	閲覧	合格発表の日から起算して1か月間(土曜、日曜、祝日を除く8:30~17:15)	大分県人事委員会事務局(大分県市町村会館6階)
第2次選考	第2次選考受験者				

- (2) 郵送による情報提供
郵送でも試験結果の情報を提供します。希望者は、住所、氏名、受験番号を記載した返信用長形3号封筒(235mm×120mm)を用意し、切手(基本料金(定形郵便物25g以内)に簡易書留料金を加算した金額)を貼り、第1次選考当日に持参してください。持参した封筒は試験時間内に回収します。提供する内容は(1)の口頭による開示請求と同じです。

5 受験申込手続き

以下の書類を同封し、下記の申込先に提出してください。

- ① 必要事項を記入した大分県職員(研究員)採用選考申込書(様式1) 1部
- ② 受験票用のはがき(62円)(何も記載していないもの) 1枚
- ③ 研究事項等説明書(様式2)及び論文等の写し 各1部
(選考にあたっては研究(開発)実績を評価しますので、様式2により、大学、民間企業等における研究(開発)内容、研究論文、活動、現在保有している資格・免許・特許などを具体的かつ詳細に記入し、あわせて論文等研究(開発)実績のわかる資料の写しを添付してください。提出された論文等は返却しませんので、必ず写しを提出してください。)
- ④ 上記「2受験資格」の(2)に該当することが証明できる大学等の卒業(見込)証明書及び成績証明書 各1部

【申込先】 大分県人事委員会事務局(〒870-0022 大分市大手町2丁目3番12号)
【申込期限】 令和元年8月2日(金)午後5時15分必着(持参の場合)にて申込をしてください。
郵送の場合は、8月2日(金)までの消印があるものに限り受け付けます。封筒の表左側に「職員採用選考受験」と赤書きし、郵便局の窓口を持参して簡易書留の手続きを行い、簡易書留の受領証を受験票が届くまで保管してください。
【受験票の送付】 大分県人事委員会事務局が申込書を受理したときは、受験票用のはがきに受験番号等を印刷して送付します。なお、8月20日(火)までに受験票が届かない場合は、大分県人事委員会事務局に問い合わせてください。

6 採用時期

原則として令和2年4月1日以降ですが、既卒者については、それより前に採用されることもあります。

7 給 与

初任給として月額203,900円(4年生大学新卒者の場合)のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当等が勤務態様等に応じて支給されます。なお、初任給月額が平成31年4月1日現在のもので、職歴等のある者は、条件に応じて加算されます。

8 問合せ・連絡先

大分県人事委員会事務局 大分市大手町2丁目3番12号(〒870-0022) 電話 097-506-5222

9 事前見学等

大分県産業科学技術センターは事前見学が可能です。
希望する方は下記に連絡してください。
なお、大分県産業科学技術センターの業務概要等については、ホームページ(<http://www.oita-ri.jp>)の資料集で見ることができます。

大分県産業科学技術センター(大分市高江西1-4361-10 電話 097-596-7100)

10 その他

送付された受験票は、選考当日に必ず持ってきてください。
昼食は各自で準備してください。

令和元年度大分県職員（研究員）採用選考申込書

私は、大分県職員（研究員）採用選考を受験したいので申し込みます。
 なお、私は選考要領に掲げてある受験資格をすべて満たしており、この
 申込書の記載事項に相違ありません。

受験番号欄を除く該当欄すべてに記入してください。（□欄には✓を記入してください。）

(写真) ※申込時に必ず貼っ てください。	令和 年 月 日 記入				
	職 種 ※申込みできる職種は以下のうちの1つに限ります。 <input type="checkbox"/> 研究員（電気） <input type="checkbox"/> 研究員（デザイン） <input type="checkbox"/> 研究員（機械） <input type="checkbox"/> 研究員（化学）	受験番号（記入不要）			
(ふりがな) 氏 名		国籍等 <input type="checkbox"/> 日本国籍 <input type="checkbox"/> 外国籍		※外国籍の場合は以下も記入してください。 国籍 在留資格	
生年月日 昭和・平成 年 月 日生					
受験票・合格通知等のあて先 [〒 -]					
[電話 () -] [携帯電話 () -]					
上記以外の連絡先 [〒 -]					
[電話 () -] [携帯電話 () -]					
学 歴	学 校 名	学 部 ・ 研 究 科	学 科 ・ 専 攻	在 学 期 間	卒 業 ・ 修 了
大学				年月～年月 ～	<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 卒見 <input type="checkbox"/> 中退
大学院（修士）				～	<input type="checkbox"/> 修了 <input type="checkbox"/> 修見 <input type="checkbox"/> 中退
大学院（博士）				～	<input type="checkbox"/> 修了 <input type="checkbox"/> 修見 <input type="checkbox"/> 中退
職 歴		会 社 名	部 ・ 課 名	担 当 業 務	在 職 期 間
					年月～年月 ～
					～
					～
免 許 ・ 資 格 名	取 得 年 月 日	免 許 ・ 資 格 名	取 得 年 月 日		
		
		
		

[様式2]

研究事項等説明書

(職種) <input type="checkbox"/> 研究員 (電気) <input type="checkbox"/> 研究員 (デザイン) <input type="checkbox"/> 研究員 (機械) <input type="checkbox"/> 研究員 (化学) ※□欄に✓を記入してください。	(氏名)	(生年月日)
1 大学等における履修・研究事項		
2 民間企業等での従事職務内容及び研究 (開発) 事項		
3 現在保有している資格・免許・特許等		
4 研究論文、活動、発表等 (研究項目) (年 月) (対象者、掲載紙等) (発表区分) [論文筆頭、単独、非筆頭) [口頭筆頭、単独、非筆頭)		
5 その他参考となる事項		

※ (1) 項目、年月別に記載すること。

(2) 具体的かつ詳細に記入すること。発表論文等研究 (開発) 実績のわかる資料の写しを添付すること。

(3) 様式が不足する場合は、紙を追加してもよいこと。